

社会福祉法人創英舎  
特定非営利活動法人EPO

Bring up ぶりんぐあっぷ

For the community

千葉県千葉市

発足：2012年11月

■ちば子ども発達センター

■みどり子ども発達センター

■もりのみ幼児教室



## ～まなびは豊かな遊びの中に～

◆発達に気がかりを抱えるお子様とそのご家族が、地域の中で安心して『療育』を受けることができる施設です。

◆支援の中心に『豊かな遊び体験』を据え、お子様の成長発達を、ご家族と一緒に考え見守っていきます。

### 【ぶりんぐあっぷのスタッフ】

作業療法士・言語聴覚士・公認心理師・臨床発達心理士・社会福祉士・精神保健福祉士・保育士・児童指導員・自閉症スペクトラム支援士・タッチセラピスト・ABA認定セラピスト・音楽療法士・栄養士・医師（嘱託）

# 支援内容ご紹介❶

ぶりんぐあっぷの発達支援

発達の5領域『健康・生活』『運動・感覚』『認知・行動』『言語・コミュニケーション』『人間関係・社会性』を盛り込んだ年間指導計画をもとに、以下の支援内容を軸とした集中介入を実施します。

1-3歳児  
どんぐり組  
9:55~11:30

●初めての集団  
先生やお友達と楽  
しく過ごす（親子  
通園あり）

●遊具や玩具の使  
い方を先生やお母  
さんと一緒にゆっ  
くりと練習

●模倣遊び

●ふれあい遊び

●感触遊び

毎日通園 さくら組  
10:00~13:30

●幼稚園・保育園に代  
わる場として、行事を  
実施（入卒園式、遠足、お  
泊り会等）

●送迎支援

●手作り給食の提供・  
食事指導

●小集団支援を基本と  
しつつ、発達段階に  
沿った個別指導（すく  
すくタイム）

●月一回保護者会（さ  
くらミーティング）

併用通園 ほし組  
9:55~11:30

●基本的生活習慣の確  
立のために、発達特性  
を考慮したスモールス  
テップの支援（ライフ  
スキル）

●運動機能促進

●発達段階に沿った個  
別指導（すくすくタイ  
ム）

●コミュニケーション  
の促進。遊びや楽し  
みのバリエーションを増  
やし、相互的なやりと  
りにつなげる

就学準備 にじ組

14:55~16:30

土：9:55~11:30

14:00~15:35

●就学を見据え、一年  
をかけてゆっくりと準  
備

●集団遊びを通し、  
ルール理解・状況判  
断・具体的なコミュニ  
ケーションスキルの獲  
得を目指す

●書字・読字を発達段  
階に合わせ練習

放課後等デイサービス

ころみ/クラブ

15:00~17:00

土：14:00~16:00

●小学校入学後のフォ  
ローアップ

●SST指導

●良好なコミュニケー  
ション手法をお子様の特  
性に合わせ、一緒に考え、  
一緒に学ぶ

●目的別クラブ活動

●体験活動サマーキャン  
プ・各種行事

●学習支援

個別指導

設定時間適宜

●専門的アセスメ  
ントを実施、専門  
職による発達リハ  
ビリテーション

●親子共育型早期  
療育プログラム  
『ぺあすく』

●より個別的配慮  
を必要とするケー  
スに実施





## 支援内容ご紹介②

### 家族支援

#### ●子育て講座

春のお話会（発達基礎講座）/ぱぱの会/小児科医による子育て後援会/冬のお話し会（テーマ別の分かち合い）

#### ●就学相談会

#### ●親子共育型早期療育プログラム

『ぺあすく』

#### ●タッチセラピー

#### ●子育てサポート/お子様と一緒に振り返り

#### ●ファミリーデー（きょうだい児支援）

継続相談 サマーキャンプ等実施

### 地域支援

#### ●保育所等訪問支援

#### ●地域連携体制の強化・コーディネート

#### ●各種研修会実施

小児医療の現場から（講演会）/感覚統合・入門基礎研修・J-map講習会/ABA 支援者向け講習会

家族支援★地域支援  
安心して子育てのできる環境

『お話会』『就学相談』  
お母さんたちへ安心を

『ぱぱの会』  
お父さんたちの生の声を引き出す

『ぺあすくプログラム』  
ご家族にとって、具体的な方法を

『タッチセラピー』  
セラピーがもたらす効果を  
皆様にお知らせ!!

触れてあげることの重要性と、具体的な手技を全職員が研修を受け支援に反映させています。専門セラピストより、ご家族へもお伝えします。

★先輩ママの体験談が聞ける  
★就学に向けた、より具体的なアドバイス

意外と多かった、「俺とおんなじ悩みの人!!」「俺とおんなじ悩みの人!!」「俺とおんなじ悩みの人!!」の声  
「こういうの待ってました!」の声  
パパとのじゃれつき遊び体験会

慶応大学・専門機関との連携による、ペアレントトレーニングのプログラム。応用行動分析ABA認定資格を取得しセラピストが、お子様の成長発達促進に向けた個別指導・親子共育programを実施します。家庭内療育の基礎を学んでみませんか。

# ぶりんぐあっぷが大切にしている視点と手法

できないことを子どものせいにならない、  
という考え方



- 感覚統合の視点でお子様の心身の発達状況と特性を理解します。
- 応用行動分析（ABA）の理論に基づき、負担の少ない手法を用いて、お子様の発達レベルの底上げを目指します。

合意形成の確立を、早期に負担少なく実施するには、有効な手法であると考えています。

ぶりんぐあっぷは、各専門分野の知識を集結して、様々な角度から、お子様やご家族をサポートする『療育チーム』です。